

第三次高知県子ども読書活動推進計画(概要)

第二次計画の成果

1. 読書好きの子ども
【小 H24:76.2%《72.6%》→H28:78.4%《74.6%》】
【中 H24:72.7%《69.7%》→H28:73.8%《69.9%》】
2. 学校図書館を活用した授業(月に数回以上実施)
【小 H24:45.2%《46.1%》→H27:49.2%《43.1%》】
【中 H24:9.1%《9.9%》→H27:14.7%《11.7%》】
3. ブックスタート応援事業 【H24:70.6%→H28:100%】
4. 市町村読書計画策定 【H24:61.8%→H27:94.1%】
5. 「読書の日」等の取組実施 【H24:61.8%→H28:100%】

課題

1. 全く読書しない子ども 【H28 不読率: 小 17.4%《20.6%》・中 31.9%《37.2%》】
2. 自主的な図書館の利用 【H28 図書館利用率: 小 66.3%《68.7%》・中 44.4%《41.7%》・高 20.0%】
3. 読書環境の地域間格差 【H28 公立図書館未設置: 11 町村】 →※ H30 10 町村
【H28 司書・司書補のいない市町村立図書館: 23.7%】
4. 学校図書館の蔵書 【H27 学校図書館図書標準達成率: 小 59.4%《66.4%》・中 38.5%《55.3%》】
5. 学校図書館を支える人材 【H28 学校図書館担当職員配置率: 小 55.2%《59.3%》・中 52.5%《57.3%》・高 100%《66.9%》】
【H27 読書ボランティア活用率: 小 73.4%《81.4%》・中 31.7%《30.0%》】

※《 》数値: 全国値

○子どもの読書活動を取り巻く社会情勢の変化

- (1) 急速な情報化の進展に伴う読書環境の変化
・電子書籍や SNS 等の電子媒体の急速な普及
- (2) 子どもの読書活動に関わる国の動向
・学校司書の配置が努力義務化 (H26 改正)
・不読率の数値目標設定 (国計画)
- (3) オーテピア高知図書館の開館に伴う図書館サービスの充実
- (4) 市町村立図書館の設置の動き
- (5) 子どもたちの学力の現状と新しい学習の在り方
・主体的・対話的な学び (アクティブ・ラーニング)
- (6) 第二期高知県教育振興基本計画の策定

今後の読書活動の推進に向けて

- (1) 情報化に対応した読書環境の整備
膨大な情報が氾濫する社会の中で、子どもたちが必要な情報を見極め活用していく力を育むことが重要である。
- (2) 「アクティブ・ラーニング」の考え方に基づいた読書活動の推進
深く考える力や課題を自ら見つける力、主体的に表現する力、自主的に情報を収集し活用していく力などを育むための読書活動を教育課程に位置づけ、学校図書館を活用した探究的な授業の実践など、読書が子どもたちの学びを深めることにつながる取組を取り入れる。
- (3) 地域における読書環境のさらなる充実
どの地域に住んでいる子どもにも良質な読書環境を提供していくことができるよう、オーテピア高知図書館の開館を契機として、地域の読書環境の一層の充実・強化に取り組む。
- (4) 子どもの成長・発達段階に応じた読書活動
読書は、子どもたちが社会に羽ばたいていくまでの心の成長・発達に欠かせないものであるという観点から、子どもの発達段階に応じた読書活動を推進する。

基本目標

第二次計画に掲げた「高知県で育つすべての子どもに読書習慣を定着させ、読書の質を高めることで豊かな心と感性を醸成し考える力や表現力を身に付けるとともに、人との絆を育む」という考え方を継承しつつ、読書を取り巻く社会情勢の変化や今後重視すべき視点を踏まえて、次の3点を基本目標として取り組む。

- 1 自主的に読書活動に取り組む子どもを育てる
- 2 情報を読み取り活用する子どもを育てる
- 3 あらゆる機会とあらゆる場所において読書ができる環境をつくる

取組方針及び具体的な取組

◎基本目標を着実に達成していくために、5つの取組方針を定め、具体的な取組と数値目標を設定し推進
◎計画期間: 平成 29~33 年度
◎毎年度、計画の進捗状況等を確認し、施策の追加等を行う

1 発達段階に応じた読書活動の推進

- (1) 乳幼児期における取組
・ブックスタート応援事業 ・子ども読み聞かせ運動の実施
【**重**子ども読み聞かせ運動】
・保育者への園内研修等の充実
- (2) 学童期から青年中期における取組
・早ね早おき朝ごはん県民運動における読書活動の推進
・推薦図書リスト「きつとあるキミの心にひびく本」の配付
・読書検定の活用促進
【**重**読書検定事業】
・学校図書館の組織的、計画的な活用の推進
【**重**高等学校学校図書館教育推進事業】
・生徒の自主的な読書活動の推進
- (3) 特別な支援が必要な子どものための取組
・特別支援学校における読書活動の充実及び読書環境の整備・充実
・オーテピア高知図書館における図書資料及び貸出サービスの充実
- (4) 子どもの読書活動の意義や大切さを伝える総合的な取組
・「子ども読書の日」等における読書関連イベントの開催促進
・文部科学大臣表彰による優れた取組の奨励、普及、啓発

成果指標		H33 目標値
①	読み聞かせ運動に参加している保育所・幼稚園等の割合 (%)	幼保 75.0
②	保護者・図書館・ボランティア等の連携の実施率 (%)	幼保 95.0
③	読書が好き・どちらかといえば好きな割合 (%)	小 80.0
		中 80.0
④	家や図書館で普段(月~金)の読書時間が10分以上の割合 (%)	小 75.0
		中 70.0
⑤	家や図書館で普段(月~金)に全く読書をしない割合 (%)	小 8.0
		中 15.0
		高 25.0
⑥	昼休、放課後、休日に学校図書館や地域図書館を利用する割合 (%)	小 70.0
		中 50.0
⑦	特別支援学校で読書週間を設定している割合 (%)	特支 75.0
⑧	学期に1回は、図書・視聴覚便りを発行している割合 (%)	特支 87.5

2 地域や人とのつながりを深める読書活動の推進

- ・読書活動を通じた異年齢交流の促進
- ・学校支援地域本部等の仕組みを活用した読書活動の推進
- ・NPO と連携した読書環境の改善
【**重**出張図書館事業】
- ・地域の教育関連施設と連携した読書活動の推進

成果指標		H33 目標値
⑨	公共図書館との連携・交流をしている割合 (%)	小 90.0
		中 60.0
		高 60.0
		特支 75.0
⑩	読書ボランティア活用率 (%)	小 80.0
		中 35.0

3 学校教育における読書活動の推進

- (1) 学校図書館の機能の充実
・学校図書館図書標準達成校数の拡大 ・データベース化の推進
・レファレンスの協力 ・パスファインダーやブックリストの作成・提供
・学校図書館の運営・サービス等への訪問支援
- (2) 情報を読み取り探究型の学習につなげる読書活動の推進
・学校図書館の組織的、計画的な活用の推進
・「ショートコメントコンテスト」「学校新聞づくりコンクール」の実施
・研究指定校における研究の推進と成果の普及
【**重**探究的な授業づくりのための教育課程研究実践事業(学校図書館活用型)】
【**重**高等学校学校図書館教育推進事業(再掲)】
・学校図書館の情報発信の推進 ・調べ学習に役立つ資料の収集・提供

成果指標		H33 目標値
⑪	学校図書館を活用した授業の計画的実施率 (%)	小 55.0
		中 20.0
⑫	普段の授業で、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよくやっている児童・生徒の割合 (%)	小 95.0
		中 85.0
⑬	学校図書館図書標準の達成率 (%)	小 65.0
		中 45.0
⑭	学校司書(学校図書館担当職員)の配置率 (%)	小 全国平均
		中 全国平均
		高 100%維持

4 オーテピア高知図書館による読書環境の充実・強化

- (1) 子どもの多様なニーズに対応する図書館サービスの充実
・レファレンスの充実 ・児童図書等の資料の充実
・電子書籍の導入 ・読書の楽しさを知るイベントの実施
・物流便による資料の配送 ・上映会・体験会の開催
・貸出サービスの充実
- (2) 市町村立図書館等への支援
・児童書の全点購入による選書支援 ・相互貸借の活性化
・児童サービス研修会等の実施 ・図書館活用講座の実施
- (3) 学校図書館との連携・協力
・市町村立図書館等へのまとめ貸し ・訪問支援・研修

成果指標		H33 目標値
⑮	児童レファレンス件数(件)	5,100
⑯	協力貸出冊数(冊) [含児童書]	32,000

5 子ども読書活動を推進する人材の育成

- ・読書ボランティアの養成
【**重**読書ボランティア養成講座】
- ・読書ボランティアリーダーの養成と組織化
【**重**読書ボランティア機能強化事業】
- ・子ども司書養成講座の実施
【**重**子ども司書養成事業】
- ・読み聞かせ研修会や講座の実施
- ・教職員等の学校図書館活用力の向上

成果指標		H33 目標値
⑰	「子ども司書」認定者数(人)	毎年度 100名
⑱	読書ボランティアリーダーの養成	60名以上

※**重**: 重点的な取組